

学習指導過程 「導入」の工夫

導入は、主題に対する児童の興味や関心を高め、ねらいの根底にある道徳的価値の理解を基に**自己を見つめる動機付けを図る段階**であると言われる。

具体的には、本時の主題に関わる問題意識をもたせる導入、教材の内容に興味や関心をもちたせる導入などが考えられる。

「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 特別の教科 道徳編」より

良 さ

- 他者の意見を自分の意見の参考にすることができる
- 自己を見つめ、問題意識をもつことができる
- 教師は、素早く学級全体の意見・考えを把握することができる
- 教師は、終末でもアンケートを行うことで、変容を見取ることができる

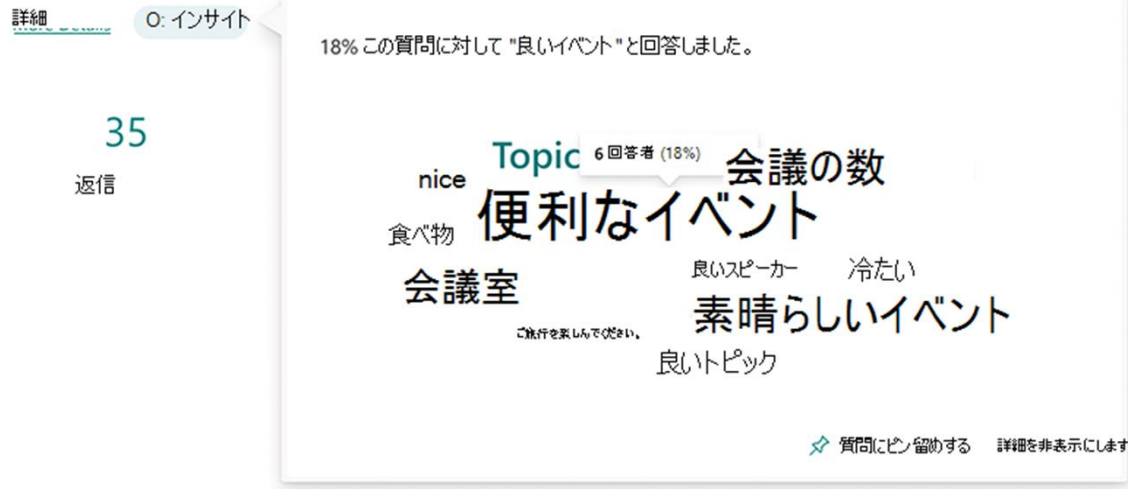
留意点

- 「テキストマイニング」の場合、大きく配置された言葉にばかり目がいきがちになる(大きく配置された言葉が正解のように感じる子供もいる)ので、小さく配置された言葉にも注目させる
- 「アンケートフォーム」を用いて結果を示す際は、少数派だった子供が自分の考えを否定しないように配慮が必要

他ツール

Microsoft Formsでワードクラウドを行う例

2. ご質問やフィードバックがございましたら、ご質問やフィードバックをお寄せください



良さ

特定の質問に対する回答について、**統計的に有意なデータが見られた場合に限り**、自動でワードクラウドを作成してくれるため、テキストマイニングと同様に、容易に可視化して提示できる

留意点

質問内容によっては、ワードクラウドが自動作成されない場合もある
※その場合は、Googleフォームの活用例と同様に、テキストマイニング(Web)を活用する必要がある

「テキストマイニング」

膨大な文章データの中から必要な情報を抽出して分析する手法

「ワードクラウド」

テキストデータを単語に分解し、単語の数量を数え上げて視覚的に表現する方法

※ワードクラウドはテキストマイニングの一部である

Microsoft HP - サポート「アンケート データに関するより多くの洞察を得る」より

その他のICTを活用した「導入」(教材提示)の工夫

- 読み物教材の範読(事前に録音して提示する) ※1
- 紙芝居(挿絵等の活用) ※2
- BGM、ビデオ映像を流す
- 一枚絵、場面絵の提示
- 子供の作品の提示、動画での紹介
- スライド資料の作成 など

※1 範読を事前に録音して提示することで、速度や音量を調整したり、途中で止めたりするなど工夫して提示することができる

※2 紙芝居は場面ごとに分けて提示できるため、場面発問にも活用できる